学校番号	3003

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）英語演習	2	第３学年	自主教材プリント

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・進学を考えている生徒を中心に、受験時（進学後）に必要な英文法と文章問題の解答法の授業となる。
・受験に必要な英単語の小テストを毎回行う。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	【目標】 共通テスト・TOEIC Bridge のリスニングがある程度わかるようにする。	【目標】 入試の文章問題が解答できる知識と技術を身につける。	【目標】 基本的な英語のやりとり(自己紹介)ができるようにする。	【目標】 因果関係を含んだ自己主張ができるようにする。	【目標】 整序問題や簡単な英作文がストレスなく解答できるようにする。 入試に必要な英単語の意味を覚える。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英文法の基礎的な項目（品詞と各品詞の働き）を学び、英語の基本的な知識を身につけ、英語の形を理解していく。 ・長文読解を解答する際に必要な知識を身につける。	・英文法の知識を用いて、文章構造を考え、正しく文章を読めるようにする。 ・初見の問題でも自ら考え、正しく解答できる判断力を身につける。 ・整序問題を正しく解答し、短い平易な英作文を書くことができる。	・生徒各自が受験する問題に対して、苦手意識なく、自らで解答できるようにする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	英文法 ＜基礎＞	聞くこと	a: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、簡単なリスニング問題に慣れていく。 b: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、簡単なリスニング問題に解答できる。 c: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、簡単なリスニング問題に解答できるようにしていく。	平常授業内で リスニングテスト
		読むこと	a: 文法問題を使い、英文の構造を単語レベルで確認していく。 b: 文法問題を使い、英文の構造を単語レベルで確認し、品詞に分け、５つの文型になることを理解する。 c: 短い文を使い、英文の構造を単語レベルで確認し、品詞に分け、5 つの文型になることを理解していく。	定期考査 平常授業内でのリーディングテスト
		話すこと （やりとり）	a: 就職試験も念頭にいれ、基本的な英単語を発音して単語の意味を理解する。 b: 就職試験も念頭に入れ、基本的な英単語の発音ができる。 c: 就職試験を念頭に入れ、基本的な英単語の発音ができるようにしていく。	平常授業内での 発表
		書くこと	a: 基本的な英単語の意味を日本語で理解できている。 b: 基本的な英単語だけでなく、動詞・形容詞の変化形をかくことができる。 c: 基本的な英単語の意味を日本語で理解できるようにする。	定期考査 平常授業内で 小テスト
	中間考査			
	英文法 ＜基礎＞	聞くこと	a: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、少し長いリスニング問題に慣れていく。 b: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、少し長いリスニング問題が解答できる。 c: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、少し長いリスニング問題が解答できるようにする。	平常授業内で リスニングテスト
		読むこと	a: 文法問題を使い、英文の構造を単語レベルで確認していく。 b: 文法問題を使い、英文の構造を単語レベルで確認し、品詞に分け、５つの文型になることを理解する。 c: 短い文章を使い、英文の構造を単語レベルで確認し、品詞に分け、５つの文型になることを理解していく。	定期考査 平常授業内でのリーディングテスト
		話すこと （やりとり）	a: 就職試験も念頭にいれ、基本的な英単語だけでなく、中学校範囲の英単語を発音できる。 b: 就職試験も念頭に入れ、入試で必要な英単語の発音ができる。 c: 就職試験を念頭に入れ、入試で必要な英単語の発音ができるようにしていく。	平常授業内での 発表
		書くこと	a: 基本的な英単語の意味を日本語で理解できている。 b: 基本的な英単語だけでなく、動詞・形容詞の変化形をかくことができる。 c: 基本的な英単語の意味を日本語で理解できるようにする。	定期考査 平常授業内で 小テスト
	期末考査			
2 学期	英文法 ＜応用＞ 長文読解	聞くこと	a: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、高校入試レベルのリスニング問題に慣れていく。 b: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、高校入試レベルのリスニング問題が解答できる。 c: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、高校入試レベルのリスニング問題が解答できるようにする。	平常授業内で リスニングテスト
		読むこと	a: 短い文章を使い、英文の構造を単語と文と文の繋がりがわかる。 b: 短い文章を使い、英文の構造を単語と文と文の繋がりが理解でき、文の流れが理解できる。 c: 短い文章を使い、英文の構造を単語と文と文の繋がりと文の流れが理解できるようにする。	定期考査 平常授業内でのリーディングテスト
		話すこと （発表）	a: 就職試験も念頭にいれ、基本的な英単語だけでなく、中学校範囲の英単語を発音できる。 b: 就職試験も念頭に入れ、入試で必要な英単語の発音ができる。 c: 就職試験を念頭に入れ、入試で必要な英単語の発音ができるようにしていく。	平常授業内での 発表

		書くこと	a: 基本的な英単語の意味を日本語で理解できている。 b: 基本的な英単語だけでなく、動詞・形容詞の変化形をかくことができる。 c: 基本的な英単語の意味を日本語で理解できるようにする。	定期考査 平常授業内で 小テスト
	中間考査			
	英文法 ＜応用＞ 長文読解	聞くこと	a: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、TOEIC Bridge のリスニング問題に慣れていく。 b: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、TOEIC Bridge のリスニング問題に慣れていく。 c: これまで ALT の先生との授業で英語を聞いてきたことをふまえ、TOEIC Bridge のリスニング問題に慣れていく。	平常授業内で リスニングテスト
		読むこと	a: 実際の入試問題を使い、問題との対応個所を見つけ、内容を把握することができる。 b: 実際の入試問題を使い、問題との対応個所を見つけ、内容を把握し、問題に解答することができる。 c: 実際の入試問題を使い、問題との対応個所を見つけ、内容を把握し、問題に解答しようとする。	定期考査 平常授業内でのリーディングテスト
		話すこと （発表）	a: 就職試験も念頭にいれ、基本的な英単語だけでなく、中学校範囲の英単語を発音できる。 b: 就職試験も念頭に入れ、入試で必要な英単語の発音ができる。 c: 就職試験を念頭に入れ、入試で必要な英単語の発音ができるようにしていく。	平常授業内での 発表
		書くこと	a: 基本的な英単語の意味を日本語で理解できている。 b: 基本的な英単語だけでなく、動詞・形容詞の変化形をかくことができる。 c: 基本的な英単語の意味を日本語で理解できるようにする。	定期考査 平常授業内で 小テスト
	期末考査			
3 学期	英文法 ＜応用＞ 長文読解	聞くこと	a: 共通テストのリスニング問題に慣れていく。 b: 共通テストのリスニング問題に解答できる。 c: 共通テストのリスニング問題に解答できるようにする。	平常授業内で リスニングテスト
		読むこと	a: 各自の過去問で問題演習をする。 b: 各自の過去問で問題演習し、正確に問題を解答することができる。 c: 各自の過去問で問題演習し、正確に問題を解答しようとする。	定期考査 平常授業内でのリーディングテスト
		話すこと （発表）	a: 入試問題に出る英単語の発音ができる。 b: 入試問題に出る英単語だけでなく、初見の英単語でも発音ができる。 c: 入試問題に出る英単語だけでなく、初見の英単語でも発音ができるようにする。	平常授業内での 発表
		書くこと	a: 入試問題を解答できる英単語力を身につける。 b: 入試問題を解答できる英単語力を身につけ、入試問題をより確実に解答することができる。 c: 入試問題を解答できる英単語力を身につけ、入試問題をより確実に解答できるようにする。	定期考査 平常授業内で 小テスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度